

復習シート 第五学年 国語



【R7】復習シート 小学校5年 国語（言葉）

【「言葉」を問う問題】

- 【1】次の文の主語、述語を 線部1～7の中からそれぞれ選びましょう。

(1)わたしは お母さんと 公園に 出かけて 広場で お弁当を 食べた。
1 2 3 4 5 6 7

(2)漢字テストの 練習を ぼくは 必死に がんばった。
1 2 3 4 5

主語

述語

主語

述語

レベル8

[2]

次の文章の は、何を指していますか。文章中から書きぬきましょう。

レベル4

(1)犬が、ベランダで寝ねをしている。昨日もそこでねているのを見た。

(2)図工室の後ろのたなに、大きくてはく力のあるゾウの絵がおいてある。
それが、教室のろうかにはられた。

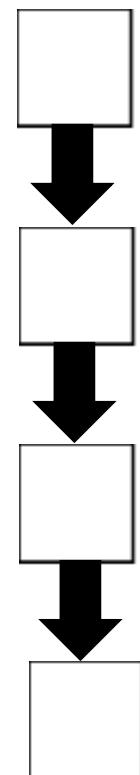
- 【3】線部の読み方が他の読み方と異なるものを、解答らんの1～4の中から一つ選びましょう。
- レベル5

- 1 不足
- 2 不器用
- 3 不満
- 4 不思議

〔4〕

次の1～4の漢字を、漢字辞典の「そう画さくいん」で調べるときに出でてくる順番にならびかえましょう。

4 3 2 1
心 博 池 雨



〔5〕

次の漢字の部首の名前を□の中に書きましょう。また、部首の意味としてふさわしいものを1～4の中から一つえらび、その記号を書きましょう。

讃

部首の名前

- | | |
|---|--------|
| 1 | 人に関する |
| 2 | 動作に関する |
| 3 | 言葉に関する |
| 4 | 植物に関する |

レベル7

〔6〕

次の□にあてはまる慣用句としてふさわしいものを、1から4までの中から一つずつえらび、その記号を書きましょう。

〔1〕 今年こそ勉強に集中しようと

仲を取り持つ
はらを決める

間がぬける
まゆをひそめる

4 3 2 1

〔2〕 美しい夕焼けを見て

頭をひねる
ほおが落ちる

息をのむ
のどから手が出る

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

- 1 山野さんは、休日のすごし方についてグループで調査してクラスのみんなに発表します。発表のための【メモ】と【発表原こう】を読んであとどの問い合わせに答えましょう。
- 【発表原こう】

山野さん 調査をしました。
石川さん みなさんは、休日にどんなすごし方をしていますか。わたしたちは、毎日会っているクラスの友達が休日には何をしているのかにきょうみをもちました。そこで、アンケートを取つて、そのじつたいを調べました。

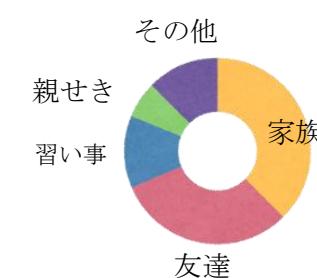
高橋さん

た。習い事をしている人もいました。次に、休日のすごし方で大事にしていることについての調査結果です。「好きなことをする」と回答した人が十六人で最も多い結果になりました。好きなことは一人一人ちがいますが、「好きなこと」「元気になる」などの回答がありました。

佐々木さん

山野さん

いつも何気なくすごしている休日も色々な楽しみ方があることが分かりました。休日も自分で好きなことをして、楽しめるとよいですね。これで発表を終わりにします。



【資料①】

- テーマ：休日のすごし方
 ① 知りたいこと
 • だれと過ごしているか
 • 何をどこで過ごしているか
 ② 予想
 • 習い事
 • お出かけ
 • 読書
 ③ 休日で大事にしていること
 • 友達と遊ぶ
 • ゲーム
 • 好きなこと
 • すごし方で大事にしていること

- (1) 山野さんのグループでは、分かつたことを伝えるために、どのような工夫をしていますか。1～4の中から最もふさわしいものを一つ選んでその番号を書きましょう。
- 1 アンケート結果を正かくに伝えること。
 2 アンケート結果を分類し、分かつたことと考えたことを分けて話すこと。
 3 アンケート結果から考えたことを中心に伝えること。
 4 聞き手が知りたいじょうほうを中心にアンケート結果を整理すること。

- (2) 発表練習を聞いていた友達が、次のようなアドバイスをしました。Ⓐにあてはまるものとしてふさわしいものを1～4の中から一つ選んでその番号を書きましょう。

- Ⓐ () が分かりにくいよ。資料
 ① を表にするのはどうかな？



- 1 人数が何人か
 2 だれとすごしているか
 3 何をしているか
 4 考えたこと

レベル8

レベル7

復習シート 第五学年 国語

組	番号	名前

【「書くこと」を問う問題】

1 次の間に答えましょう。

川野さんの学年では、総合的な学習の時間の活動で米作りをしています。次の文章は、農家の山中さんにあてた手紙の本文の順じよを入れかえたものです。正しい文章になるようア～エをならべかえ、□に記号を書きましょう。

また、観察したことを伝え合う時間もとの予定です。このほかにも気をつけることや、やるとよいことがあつたら教えてください。

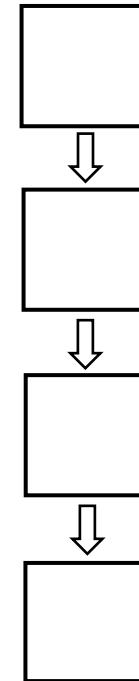
先日の田植えでは、ぼくたちと一緒に作業しながらいねの育て方についてくわしく教えてくださり、ありがとうございました。

そこで、学年のみんなで話し合い、グループに分かれ交代でいねの成長を毎日観察し、記録していくことにしました。

いねのたけや色、くきの太さを確かめることで、お米が順調に育っているかどうかが分かるという話を聞き、ぼくも気をつけて観察したいと思つた。

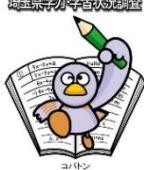
2

次の間に答えましょう



エの波線部「思つた。」を、他の文章表現に合わせて正しく直しましょう。

思つた。↓



レベル6

レベル8



コノトン

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前

【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで問い合わせに答えましょう。

さむい冬が北方からきつねの親子のすんでいる森へもやつてきました。ある朝、ほらあながら、子どものきつねが出ようとしましたが、「あつ。」

とさけんで、目をおさえながら、かあさんぎつねのところへころげてきました。

「アはんしゃがあちゃん、目になにかささはんしゃつた、ぬいてちょうどい、はやく、はやく。」

と、いいました。

かあさんぎつねがびっくりして、あわてふためきながら、目をおさえている子どもの手を、おそるおそるとりのけてみましたが、なにもささってはいませんでした。かあさんぎつねは、ほらあなたの入口から外へ出てはじめて、わけがわかりました。さく夜のうちに、まつ白な雪がどっさりふつたのです。その雪の上からお日さまがキラキラとてらしていたので、雪はまぶしいほどに反射はんしゃしていたのです。雪を知らなかつた子どものきつねは、あまりつよい反射はんしゃをうけたので、目になにかささはんしゃつたと思つたのでした。

子どものきつねは、あそびにいきました。まわたのようにやわらかい雪の上をかけまわると、雪の粉が、しぶきのようにとびちつて、小さいにじがすつとうつるのでした。するととつぜん、うしろで、

「どたどた、ざーつ。」

と、ものすごい音がして、パン粉のようなこな雪が、ふわーっと子ぎつねにおつかぶさつてきました。子ぎつねはびっくりして、雪の中にころがるようにして、十メートルもむこうへにげました。なんだろうと思つてふりかえつてみましたが、なにもいませんでした。イそれは、もみのえだから、雪がなだれ落ちたのでした。まだ、えだとえだのあいだから、白いきぬ糸のように雪がこぼれていました。

「手ぶくろを買いに」 新美 南吉

(1) 「アがあちやん、目になにかささつた」とあります。なぜそのように思つたのでしょうか。文中から十五字で書きぬきましょう。

レベル7

3

から

(2) 「子どものきづね」についてふざれしないものを次の中から一々選ひなさい。

() またのようやわらかい雪の上をかけ回つた。

() 雪のことこれまで知らなかつた。

（ ）うれしくなつて、雪の中をころがるようにして、むこうへにげた。

（ ）かあさんぎつねと森のほらあなに住んでいる。

(3) **【イ**それが、指しているものを文中から十文字で書きぬきましょう。

レ
ベル
7
